

研究課題名：「手の外科領域における術後疼痛の変化と精神心理評価の関連について」に関する情報公開

1. 研究の対象

2019年4月1日～2020年5月31日に当院手の外科にて手術を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究の目的は、手術後の疼痛の主観的評価（visual analog scale:VAS）に加え、痛みを客観的にとらえるため、痛みを数値化できる検査機器 Pain Vision を用いて術後の痛みの程度を検査し、また自記式の精神心理学的評価を実施し、これらと術後の疼痛の変化の間にどういった影響を及ぼすのかということを検討することです。

研究方法はカルテ上より、術後1日目および5日目に実施された上記の疼痛や精神心理学的検査の結果や、疾患名、術式、鎮痛薬の服薬状況などの情報収集を行います。それらの情報をもとに統計学的手法を用いて痛みと精神心理面の関連性を検討します。

研究期間は2025年12月31日までとし、研究結果については個人情報削除された状態で学会発表や論文投稿などの形で公表する予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、疾患名、合併症、術式、鎮痛薬の服薬状況、疼痛評価の結果、アンケート結果 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：愛知県名古屋市中区鶴舞町65番地 名古屋大学医学部附属病院

電話：052-741-2111

担当者の所属・氏名： リハビリテーション部 作業療法士 鈴木 亮祐

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院手の外科 教授 平田 仁